

健康な足のために

# 下肢静脈瘤のお話

川崎幸病院  
血管外科副部長

**光岡 明人 先生**

“足が重くてだるい”、“足がむくんでブーツが履きづらい”、  
“足の血管が浮き上がっている”

これらの原因は、もしかしたら下肢静脈瘤かもしれません。

## 下肢静脈瘤ってどんな病気？

動脈で足の先端まで運ばれた血液は、下肢静脈という足の静脈により心臓まで戻ります。このとき、静脈は重力に逆らって血液を運ぶ必要があります、そのため静脈には血液の逆流を防止するための“弁”がついています。

この弁が壊れ、血液が逆流してしまう病気が下肢静脈瘤です。慢性的に血液が逆流することで、血液が足の血管の中にたまり、右の写真のように血管がふくれて瘤（こぶ）のようになってしまいます。



## 下肢静脈瘤の原因

同じ姿勢での長時間の立ち仕事や、妊娠・出産など、長期間にわたり弁に負担がかかることがこの病気の原因と考えられます。また遺伝的体質で下肢静脈瘤になりやすい方もいます。男性よりも女性の方がなりやすいともいわれています。

主な原因：

女性

立ち仕事が多い

妊娠・出産

加齢

遺伝

## 下肢静脈瘤の症状

足がむくむ、だるい、足がつる、血管がポコポコと浮き出るなどさまざまな自覚症状がでます。また、一度壊れてしまった“弁”は自然には修復せず、放っておくと足の色が黒ずんだり、足の皮膚が障害され潰瘍ができることもあります。

## 下肢静脈瘤の治療 ～最新のレーザー治療～

レーザー治療とは、足の静脈の中にレーザーファイバーという細い管を通して、レーザーの熱によって静脈瘤の部分を焼いてしまう治療です。

出血や手術後の痛みが少なく、傷口も小さく目立たない身体に優しい治療です。

下肢静脈瘤の治療法には、“レーザー治療”以外の治療法もあります。どの治療法にするかは、静脈瘤の状態を診て適切な治療を患者さんと相談して選択します。



レーザー治療装置（本体）

### 硬化療法

硬化剤というお薬を注入し、瘤を消失させる治療法

### 圧迫療法

弾性ストッキングで足全体を圧迫し、血流を改善する治療

### ストリッピング手術

足の付け根と足首の2ヶ所を切開して瘤のある静脈を抜き取る手術です。

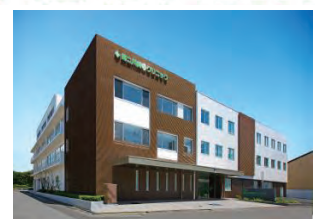
下肢静脈瘤の診察・治療は第二川崎幸クリニックでも行っています。気になる症状がございましたら、ご相談ください。

**第二川崎幸クリニック 血管外科 受診予約 ☎ :044-511-2112**

社会医療法人財団 石心会 **第二川崎幸クリニック**

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前						
午後			光岡明人		光岡明人	

■ 診療時間： 月～金曜日 9：00～12：00 土曜日 9：00～12：00  
14：00～16：30



川崎市幸区都町39-1